

2021年 8月 22日

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:30

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌426番 ～今までのわたしの人生～

詩篇23篇

聖書朗読 ヨハネの黙示録19章11～16節

特別賛美 ①②大和聖歌隊／③④W・アンサンブル

メッセージ 「私たちの主は“王の王、主の主”！」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌392番 ～勝利・感謝・主に栄光～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～わが主イエスよ～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆

《今週のお知らせ》

★本日^{ほんじつ}も礼拝^{れいはい}の恵み^{めぐみ}を心^{こころ}より感謝^{かんしゃいた}致します。今週^{こんしゅう}も主^{しゅ}の守り^{まも}り、祝福^{しゅくふく}を祈^{いの}ります！

☆今週^{こんしゅう}の祈り会^{いのかい}は ○早天^{そうてん}祈禱会^{きとうかい}：明^{みょう}朝^{ちよう}6時^じ。◎祈禱会^{きとうかい}：木曜^{もくよう}朝^{あさ}10時半^{じはん}～、
夜^{よる}7時半^{じはん}～（大和^{やまと}の祈禱会^{きとうかい}に参加^{さんか}）。○準^{じゅん}備^び祈禱会^{きとうかい}：土曜^{どよう}夜^{よる}8時^じ。

★来週^{らいしゅう}も4回^{おこな}日曜礼拝^{にちようれいはい}を行います（要分散協力）。〈司^し：白川^{しらかわ}兄^{にい}／祈^{いの}：石井^{いし}兄^{にい}〉。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan〔8/22－/29〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	詩篇 90-93	94-99	100-103	104-105	106-107	108-112	113-118	119:1-88
新約	1 コリント 1	2	3	4	5	6	7:1-24	:25-40
チェック	〇〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇 〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇	〇〇

「私たちの主は“王の王、主の主”！」

～勝利者なる主を歓迎する！！～

¹¹それから天が開かれ、私は、そこに白馬を見た。その馬に乗っている者は——義理堅く真実——と呼ばれた。正しいさばきと戦をするからだ。¹²目は炎のように輝き、頭にはたくさんの冠をかぶっていた。…。¹⁵この方は、国民という国民を切り倒す、鋭い剣をくわえていた。そして、鉄のような手で、国々を完全に支配するのだ。また、全知全能の神の激しい怒りに満たされた酒ぶねを踏むのである。¹⁶衣と、ももには、“王の王、主の主”という肩書きが記されていた。」

黙示録19章11-12,15-16節 [アライブ訳]

この教会に与えられたすばらしい賜物の一つは「もてなしの賜物」です。クリスマスだけでなく、敬老会、もちつき大会、毎週の美味しいカレーのひと時。溢れるばかりのお食事で、身も心も一杯になる。もちろん、その度にご用意すること、もてなすことは多くのエネルギーを必要としますが、その楽しさ、心の豊かさは格別なものです。

また、もう一つは、西田先生のご指導による聖歌隊の豊かな時間です。聖歌隊に入隊しておられない兄弟もおられますが、まわりから見ても、その豊かさを感じたことと思います。

家庭集会も細々と続けている部分もありますが、長野の家庭集会は休会したままです。

コロナが流行り始めた頃は、この状況は長くても一年くらいなものではないかと感じていましたが、今や、考えられない状況にまで発展して、これは永続的に収まらないのではないかも感じてしまうほどです。医療現場も本当に崩壊寸前に追い込まれている部分があります。本当に心配ですが、収束を祈り待ち望むのみです。

しかし、私たちの主は勝利の主です。私たちには勝利が約束されているという信仰が与えられています。私たちの主イエス様は全世界の王の王でもあります。その心にお迎えさえすれば、その人の人生の全てを守り導かれます。しかも永遠に共にいてくださるのです。

「天地は滅びるであろう。しかし、わたしの言葉は決して滅びることはない！」と主はお約束なさいました。私たちのまわりの頼りとするものはすべて崩れ去るのです。そうして初めて私たちの主が本当の主であり、王であるということを知るようになるのです。

黙示録の言葉は読むに堪えない部分ばかりです。今回の19章まで飛ばしてしまった部分は、人類の頼みとしていた“バビロン”とよばれる都が滅びることが記されています。これが何を意味しているものなのかははっきりとは分かりませんが、人類がその歴史の全体に渡って頼みとしてきた世界です。富なのか、またその考え方なのか。少なくともそれは人類そのものの力を意味しています。神ご自身だけが、全世界をご支配されるお方であることを人類は認めたくない、認められない。それが罪そのものであり、罪の結果でもあります。

そんな罪に支配された一人一人の心に、喜んでお入りくださるお方が私たちの王であるイエス様です。このお方をもう一度ご歓迎し、私たちの人生をご支配していただきましょう！